

第 51 回中国中学校バスケットボール選手権大会

大会 注 意 事 項

《競技上の注意》

- 1 競技規則は、今年度の全国大会（群馬全中）適応のバスケットボール競技規則に従う。
- 2 使用球は、（公財）日本バスケットボール協会検定球、男子7号・女子6号皮革製とする。
- 3 組み合わせの左側のチームは、オフィシャル席に向かって右側のベンチで、ユニフォームは白色とする。
- 4 メンバー表は提出しなくてよい。メンバー変更は代表者会議で最終決定し、以後の変更は認めない。
- 5 ベンチに入れる人数は、引率責任者1名、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手15名の計19名以内とする。
- 6 試合時間が遅れた場合には、前の試合終了10分後に次の試合を開始する。
- 7 次の試合の練習は、ハーフタイム終了3分前の合図までとする。
- 8 本大会は、メディカルタイムアウトを採用する。
- 9 ハーフタイムに練習するチーム・次に試合をするチームは、試合の妨げや密にならないように待機・行動する。
- 10 ユニフォームの着替えはフロアー内では行わない。（所定の更衣室を使う）
- 11 応援態度について、次のことに注意すること。
 - ・選手の休息に配慮し、メガホンや鳴り物（笛など）を使っての応援は行わない。
 - ・ベンチではコートを踏み鳴らすような行為（応援）は行わない。
 - ・ペットボトルを使用しての応援、手すりや観覧席等を叩いての応援は行わない。
 - ・フリースロー時の応援は控えること（選手の集中力を欠くような行為はしない）。
- 12 ベンチの水分補給には、スクイズボトルを使用する。ペットボトルの使用はしない。もし、汗や飲料水でフロアーを濡らした場合は、チームで責任をもって拭き取ること。
- 13 3日目のアップは、次の試合がBコートで試合のあるチームはAコートで、Cコートで試合のあるチームはDコートでアップ可。ボールの使用は禁止とする。

《会場使用上の注意》

- 1 バスケットボールシューズの使用はフロアーのみで、下履きとの区別をする。
- 2 各チームの荷物は、2階観覧席の指定されたチーム待機場所に置くようにし、更衣室には荷物を置かないこと。なお、2階観覧席の前列はチーム関係者優先の応援席とします。
- 3 ロビーでのランニングおよびボールの使用は禁止。特に館内のボール使用については、フロアー以外での使用を一切禁止とする。
- 4 貴重品は各チームで責任をもって管理すること。（盗難に注意）
- 5 会場を出るときは、忘れ物のないよう注意すること。ゴミは各チームで責任をもって持ち帰る。（注文された弁当がらは、業者が処分しますので、時間までに所定の場所に返却してください。）
- 6 フロアーには、役員・選手・チーム関係者以外の立ち入りを禁止とする。
- 7 更衣室は、指定された更衣室を使用し、前の試合の3Qを淡色のチーム、4Qを濃色のチームが使用する。
- 8 保護者は、試合ごとに入れ替えをする。各校顧問・保護者代表が責任をもって行う。
- 9 チーム受付（開場）は8:00より、保護者観覧受付は自チーム試合開始定刻10分前より行う。

《競技方法》

- 1 3チームによる予選リーグ戦の後、トーナメント方式による優勝戦とし、3位決定戦は行わない。
- 2 予選リーグ戦で同率の場合は、次の順で決勝トーナメント進出チームを決める。
 - ① 得失点差の多いチームを上位とする。
 - ② 1位または3位が決まって、2チームの得失点差が同じ場合は、対戦相手に勝ったチームを上位とする。
 - ③ 上記①・②でも決まらない場合は、1チーム代表5人のプレイヤーを選び、1人1本ずつフリースローを行って決める（5人は全員フリースローを行う）。それでも決まらない場合は、それ以降1人1本ずつの対決で勝敗が決まるまで続ける。フリースローをするチームの順番は組合セイ、ロ、ハの順に行う。

《感染予防対策について》

- 1 試合前に各チームで全選手及び監督、チームスタッフの消毒を行う。
- 2 監督、チームスタッフは必ずマスクを着用する。
- 3 プレーし、コートアウト（タイムアウトも含む）した選手は、ベンチで各自消毒を行う。
- 4 ボトルやタオルの共用はしない。
- 5 試合後は、ベンチ及び周辺の消毒を行い、速やかにフロアーの外へ移動する。
- 6 待機中は、大声での会話やマスクを着用せずの対面での会話は避け、食事の際は黙食を心がける。